

高知県西南部豪雨災害

平成 13 年 9 月の豪雨により、高知県西南部の各河川が氾濫し、土佐清水市、大月町、宿毛市で甚大な浸水被害が発生しましたが、一人の犠牲者も出ませんでした。地域の人のつながりが人の命を救いました。以下では、土佐清水市の貝ノ川川と大月町の周防形川の浸水被害の様子をお伝えします。

■貝ノ川川（高知県土佐清水市）

平成 13 年（2001）9 月 6 日未明から早朝にかけての豪雨により、土佐清水市では宗呂川、益野川、貝ノ川川が氾濫し、市の被害は重傷者 2 人、軽傷者 1 人、家屋の全壊 18 戸、半壊 214 戸、一部損壊 5 戸、床上浸水 94 戸、床下浸水 201 戸等に及びました。このうち貝ノ川川では、宮ノ前頭首工付近の洪水規模が $434 \text{ m}^3/\text{s}$ （洪水規模 1/50）と推定され、河道の流下能力不足と固定堰のせき上げにより、中川原頭首工付近で破堤、宮ノ前頭首工の上流区間で越水が発生し、家屋の床上浸水 46 戸、床下浸水 9 戸、浸水面積 51.7ha の被害が発生しました。貝ノ川の八坂神社に西南豪雨水害記念碑が建立され、水位が示されています。＜高知県土木部河川課・防災砂防課他編「平成 13 年 9 月高知県西南部豪雨災害」2002 年、国土交通省四国地方整備局・高知県編「救ったのは人のつながり」2002 年＞



西南豪雨水害記念碑（貝ノ川川）



（地理院地図に加筆）

■周防形川（高知県大月町）

平成 13 年（2001）9 月の豪雨により、大月町の弘見観測所では総雨量 577 ミリ、24 時間雨量 520 ミリ、時間最大雨量 110 ミリを記録しました。大月町では小才角川、才角川、周防形川が氾濫し、町の被害は重傷者 3 人、軽傷者 2 人、家屋の全壊 7 戸、半壊 51 戸、一部損壊 5 戸、床上浸水 149 戸、床下浸水 240 戸等に及びました。このうち周防形川では、周防形橋付近の洪水規模が $220 \text{ m}^3/\text{s}$ と推定され、集落のある下流部の河道の流下能力不足により氾濫し、家屋の床上浸水 58 戸、床下浸水 8 戸、浸水面積 27.2ha の被害が発生しました。周防形川沿いに氾濫を示す水位の標碑が建立されています。＜高知県土木部河川課・防災砂防課他編「平成 13 年 9 月高知県西南部豪雨災害」2002 年、国土交通省四国地方整備局・高知県編「救ったのは人のつながり」2002 年＞



水位の標（周防形川）



（地理院地図に加筆）